

研修イメージ

障害者虐待対応研修

－ 「事例集」を活用してみよう －（事例7から）

- 対象：障害者福祉施設従事者等
- 目的：事例集を活用して日頃の支援を振り返り、虐待や不適切な支援がないか点検するとともに、虐待防止体制の構築に努め、障害者虐待の通報や支援の実際について理解を深めるため。
- 回数：月1回から2回（ケース会議後の時間など比較的職員が揃っている場合）ローテーション勤務の中でも、繰り返し多くの職員が学び、事業所として、支援方法について考え続けることが大切です。
- 司会者：1名
記録：1名
発表者：1名
- 1グループ：3名から5名

内 容	トータル60分（目安）
1. 障害者虐待とは	10分
2. 事例概要	10分
3. グループワーク	15分（1人×3分）
4. 事実確認の結果、評価	5分
5. グループワーク	15分（1人×3分）
6. 事例の総括・助言	5分

- 事前に受講者へ事例を配布し、目を通しておいてもらう。